

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 5 月 31 日

事業所名 ぽんぽこはうす2

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	100%	0%	その日の利用者様の人数併せてスペースを仕切り工夫している	
	2	職員の配置数は適切である	50%	50%	その日の朝に職員と打ち合わせをしている	適切な場所に人員配置をする
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	75%	25%	全体的にバリアフリー化ではないが、トイレは手摺が着いているので一般トイレよりは使用しやすい	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	100%	0%	ミーティングを行っている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	100%	0%	アンケート調査を実施している	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	75%	25%	ホームページで公開している	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	50%	50%		全職員に情報共有できるようにする
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	100%	0%	各部門に委員会があり研修を行っている	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	モニタリングや送迎時に保護者様のニーズをお伺いしている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	100%	0%	OT,STの意見も聞いてその子どもにあったアセスメントを作成している	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	100%	0%	ミーティングを行い、案を出し合っている	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	100%	0%	活動プログラムは毎週異なる(内容が被らないように)	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	100%	0%	長期休暇その子に合った宿題プリントを作成し異なる課題を設定している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成している	100%	0%	個別、集団活動の組み合わせをしている	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	33%	0%	ほぼ毎日打ち合わせをしている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	100%	0%	ミーティングまでは難しいが、その日の業務日誌などを振り返り翌朝に話し合い共有している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	100%	0%	毎日業務日誌を付けている	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	100%	0%	定期的にモニタリングを行っている	
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	75%	25%	分からなくなってきたときは、読み直す		

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	100%	0%	全事業所代表マネージャーが参画している	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	100%	0%	学校からの行事予定等とこちらの情報プリントしたものを交換している	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	75%	0%	保護者様を通して、連絡体制を取っている	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	75%	0%	確認したい事等ある時は連絡を取っている	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	75%	0%	している	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	100%	0%	研修を受け参考にしている	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	0%	75%	図書館や市民ホールへ行った時に話しをする	地域交流ができるように、行事などに参加する
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	25%	50%	参加している	色んな職員が参加する
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	100%	0%	送迎時、活動記録等で伝えている	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	50%	50%	行事予定表に豆知識として載せている	情報発信を増やす
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	100%	0%	契約時に説明している	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	100%	0%	モニタリング時にはもちろんのこと、相談があれば随時応じている	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0%	100%		保護者様の要望があれば取り入れる
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	100%	0%	ミーティングを行い直ぐに対応している	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	100%	0%	毎月行事予定表をお渡ししている	
	35	個人情報に十分注意している	100%	0%	している	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	100%	0%	毎日の活動記録表や送迎時にお伝えしている	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	75%	25%	児童が作成した作品の販売会を行っている	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	100%	0%	委員会を設置しており、子どもたちと一緒に避難訓練も実施している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	100%	0%	子どもたちと一緒に避難訓練も実施している
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	100%	0%	虐待防止委員会を設置しており、全体ミーティングや研修を行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	100%	0%	契約時に説明している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	100%	0%	保護者様を通して、事業所職員が把握出来るように掲示したりしている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	100%	0%	アクシデントレポートとして共有している